



2023年5月24日

各位

会社名 株式会社クリーク・アンド・リバー社
代表者名 代表取締役社長 黒崎 淳
(東証プライム コード番号 4763)
問合せ先 執行役員 経営企画グループ
グループマネージャー 朽尾 有紀
(TEL:03-4550-0008)

取締役会の実効性評価結果の概要に関するお知らせ

当社は、「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実効性を高め、企業価値の向上をはかることを目的として、取締役会の実効性について分析・評価を行ないましたので、その結果の概要を以下の通りお知らせします。

記

1. 評価方法

取締役7名(うち社外取締役3名)及び監査役4名(うち社外監査役2名)に対し、第三者機関の提供する Web プラットフォームを利用し、無記名式の取締役会実効性評価アンケートを実施いたしました。アンケートは、項目ごとに5段階評価を行なうとともに、自由記述にて、取締役・監査役全員より回答を得ました。その回答の集計結果を基に、取締役会において課題や今後の取り組みについて協議いたしました。

アンケートにおける大項目は、以下の通りです。

- ① 取締役会の構成と運営
- ② 経営戦略と事業戦略
- ③ 企業倫理とリスク・危機管理
- ④ 業績モニタリングと経営陣の評価
- ⑤ 株主との対話
- ⑥ グループガバナンス

2. 分析・評価結果の概要

アンケートの集計結果を基に、当社取締役会で審議し、その結果、当社取締役会の実効性は概ね確保されているものと判断いたしました。一方、新規事業の進捗状況や子会社の状況の把握等、社外役員が事業や事業環境の理解をさらに進めるための体制の強化等において、取締役会の実効性をさらに高めていくために改善すべき点があると判断し、具体的な取り組みを検討してまいります。

3. 今後の対応

当社取締役会は、今回の評価に基づく課題に対し、実効性を高める施策を実行してまいります。なお、当社は取締役会の実効性評価を今後も継続的に実施し、取締役会の実効性のさらなる向上に努めてまいります。

以上